



全国曹洞宗青年会の
活動紹介 五十三

「ぜんのきらめき」参加報告

広報委員 南澤 みなさわ 亨全 こうぜん

令和五年一〇月二十九日(日)、
石川県輪島市の大本山總持寺祖院
で開催された「ぜんのきらめき」
に参加させていただきました。

石川県輪島市は禅の歴史や文化
のさらなる魅力発信と地域交流促
進のため、様々なイベントを開
催しております。この「ぜんのき
らめき」は輪島市が大本山總持寺
祖院と協力し開催しており、全曹
青も令和元年より協力させていた
だいております。

昨年の「ぜんのきらめき」では、
一昨年に引き続き三重県曹洞宗青
年会・和太鼓集団「鼓司^{くし}」による
奉納演奏が行われました。「悟り



の岸へ く雲のゆくまま 水の流
るるままに」を演奏テーマに、
一人の若者が修行生活を通して人

間的に成長していく様子を太鼓の
音や所作で表現していました。

山門を彩るプロジェクション
マップも和太鼓演奏に合わせて
行われました。爽やかな秋らし
い天気の下、計三回の公演に訪れ
た方がたの心を熱くする素晴らし
い公演でした。

また、「仏教讃歌のしらべ」が
同時開催で行われました。ピアノ
伴奏を交えた梅花流詠讃歌の「太
祖常済大師笠山禪師影向御和讃」
と南こうせつさん作詞作曲による
「まごころに生きる」の二曲が奉
詠され、会場が厳かな雰囲気にな
りました。

当日の昼過ぎから、門前の駐車場で全曹青の頒布物を取り揃えたブースを設営しました。「なむなむ塗り絵」や写経用紙等、多種多様な頒布物を興味深い様子でご覧になっていました。実際に購入されていく方が多く、全曹青の活動



を幅広く知っていただく良いきっかけになりました。

今回、初の試みとして頒布ブース横に行茶スペース「喫茶去」を設営し、茶話会を開きました。会員が持ち寄った全国各地の銘菓と地元輪島市の飲料を提供し、訪れた参拝者や門前の方がたに、大遠忌にちなみ会員が全国から来てい

ることをお話ししました。瑩山禪師が曹洞宗を全国に広められ、この地から礎を築いていった偉大さを多くの方がたに認識していただけました。時折雨が降りしきる不安定な空模様でしたが、

ブースに訪れた方とお話ししていくうちに温かい空気に包まれました。

取材を通して、今回の「ぜんのきらめ

き」を心待ちにしている方が多く、今後の全曹青の活動やお寺での活動に可能性を感じました。また門前の總持寺通り商店街では、「ぶらぶら街歩きマルシェ」と題

し、数多くの出店が並んでいました。地元の高校生や門前の方がたが力を合わせて取り組んでいる様子に感銘を受けました。

四月に瑩山禪師の大遠忌を控える中、曹洞宗を広める礎を築いた瑩山禪師への想いを改めて感じる充実した一日になりました。



●執筆者プロフィール
南澤亨全

全国曹洞宗青年会広報委員
曹洞宗長野第一青年会所属